

記入例

※利用先の施設・事業者には本様式（下半分）の記入を依頼してください。

苗字と名前の間は1マス以上あける

領収証兼特定子ども・子育て支援提供証明書

保護者が記入

園名	うさぎ 幼稚園
----	---------

生年月日（認定子ども）	平成 〇〇年〇〇月〇〇日	年齢	〇 歳児
-------------	--------------	----	------

施設等利用給付認定（2・3号認定）の有効期間	平成 令和 7年4月1日～令和10年3月31日
------------------------	-------------------------

認定保護者 ※保護者記入	フリガナ	セ	タ	カ	ヤ	タ	ロ	ウ	認定子ども との続柄
氏名	世田谷		太郎		父				

認定子ども ※保護者記入	フリガナ	セ	タ	カ	ヤ	サ	ク	ラ
氏名	世田谷		さくら					

※（保護者の方へ）上部に保護者が記入後、施設に下部の記載を依頼してください。

※（特定子ども・子育て支援提供者様）保護者から受領後、下部を記載して保護者に渡してください。

2・3号の認定を受けた方で、有効期間内の利用分のみ記載してください。

ただし、【令和7年4月分】特定子ども・子育て支援利用料として

※必ず、「月ごと」に記載してください。

利用施設で、月ごとに作成を依頼してください。

支援提供者が記入

特定子ども・子育て支援の内容 注）いずれか1つの口に✓を記入	認定の有効期間中に提供した日 ※実際の利用日を含む「提供期間」を記入	提供時間帯 ※標準的な利用時間帯を記入	認定の有効期間中の費用 （利用料及び保育料） ① 無償化対象	利用料以外の徴収金額 （特定費用） ② 無償化対象外
☒ 認可外保育施設	〇 日 ～ 〇 〇 日	〇 : 〇〇 ～ 〇〇 : 〇〇	〇 〇 〇 〇 円	〇 〇 〇 円
☐ 一時預かり事業	日 ～ 日	: ～ :		円
☐ 病児保育事業				円
☐ ファミリー・サポート・センター事業				円

各月に支払った合計金額③から、利用料以外の特定費用②（欄外の※参照）を除いた金額を①に右づめで記載してください。①に記載の金額のみ、上限額の範囲内で補助金を支給します。

（以上の記載は、「支援の内容」「提供した日（提供日数）」「提供時間帯」「費用（内訳も記載）」がわかる書類の添付をもって替えることも可能）

※領収金額の内訳②（無償化対象外）には、日用品、文房具、行事参加費、食材費等、実費徴収となるものを記載してください。

利用先の校舎名も必ずご記入ください。

上記のとおり特定子ども・子育て支援利用料を領収するとともに、特定子どもに対し、特定子ども・子育て支援を提供したことを証明します。

利用先施設の記載・押印が漏れていないかご確認ください。

令和 7年 〇月 〇日

施設・事業所の所在地	世田谷区 〇〇 1-2-3
施設・事業所の名称 （校舎名まで）	〇〇〇 スクール 世田谷校
施設・事業所の代表者職氏名	〇〇 〇〇 (印)
施設・事業所の電話番号	〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇